

平成23年スタート

～都市と農村との共栄共存による活性化へ～

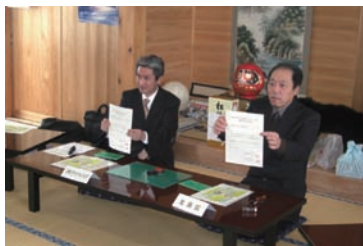
企業との連携支援協定

東京都に本社を置くIT企業(株)アジルコア(阿部兵悦社長)と高齢化・少子化などにより今後集落機能の維持が危ぶまれる飯山市北原区(佐藤輝美区長)は、平成23年1月10日、北原公民館において連携協定を締結し、(株)アジルコアは、同区の地域活動の支援を、また飯山市北原区は、北原公民館を拠点として同社の社員の研修と福利厚生事業の受け入れを支援することとした。

今後(株)アジルコアは、北原公民館を拠点に、新人社員の研修や社員の福利厚生を行うとともに、活力ある地域づくりを支援するため、北原区民との交流をはじめ、人口減により運営が年々厳しさを増す区のお祭り等の区行事に社員がお手伝いをする。また、併せて区民の経済的負担の軽減を図るために、公民館維持管理費の一部を負担することとした。(株)アジルコアは、一企業として地方の活性化に貢献するモデルケースとなり、ノウハウを他企業に伝授し、これを推進する牽引役になりたいとしている。

～(株)アジルコアの祭礼と農業支援～

～調印式と交流会の様子～



調印書にサイン
(阿部兵悦社長と佐藤輝美区長)



社長と区長とが固い握手



支援内容の説明
(出澤俊明事務局長)



調印式を取材するマスコミ



保養施設に公民館活用 北原区と都内企業 協定

飯山市瑞穂町の北原区(31)佐藤輝美区長(59)は「祭りや戸、70人余」とソフトウェ
ア開発のアジルコア(東京、
社員約90人)は10日、連携
協定を結んだ。区は同社の
保養施設として区公民館を開
放し、同社社員は公民館を
使う際に区の行事へ参加す
る。
公民館であった調印式で、
阿部兵悦社長(49)は「地域の
行事に加わることで社員の人
間性を高めたい」とあいさつ。
同社は公民館の年間維持管理
費の約8割の15万円を負担す
るほか、区民同様、1日2千
円の使用料を区に支払う。

信濃毎日新聞
平成23年1月11日



保養・研修所の看板



看板を掲げる阿部社長



(株)アジルコアの幹部の方との
交流会